

# 磁性材料カンパニー



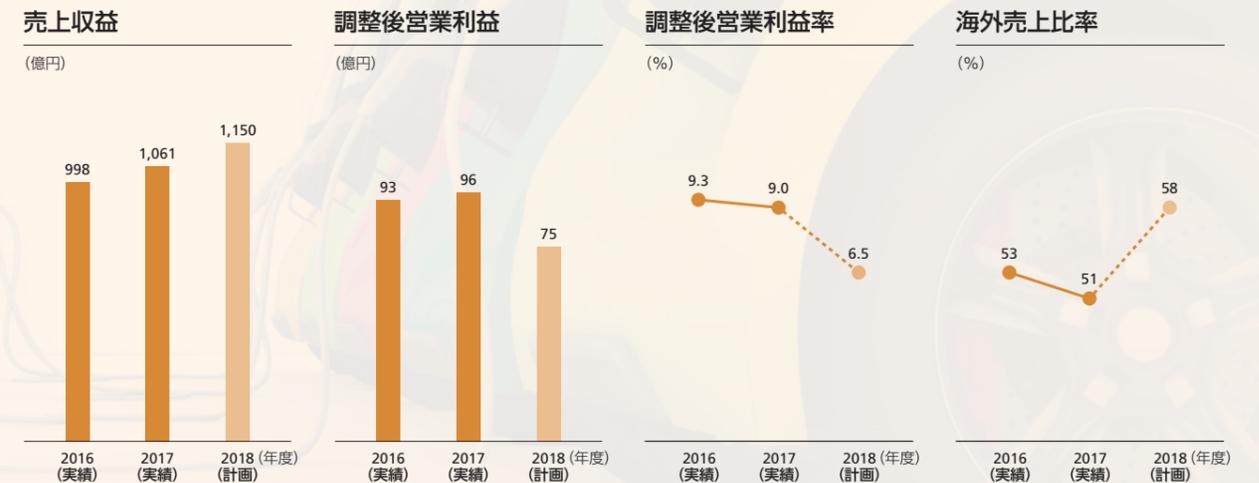
磁性材料カンパニープレジデント  
赤田 良治

## 中期経営計画の基本方針

### モノづくり体制を「革新」し、成長への道筋づくり

- グローバル生産体制の強化
- 革新的生産ラインを構築

## 定量目標に対する進捗



## 中期経営計画に対する事業の進捗

### 市場環境

ネオジム磁石をはじめとする高性能磁石の需要は、世界的なEV需要の拡大や生産設備の自動化など大きな伸びが期待できます。磁性材料カンパニーは、中期経営計画に基づき、これらの需要に対応できる体制を構築しています。

### グローバル生産体制の強化

2017年4月には、グローバル生産体制の強化を目的として、日立金属三環磁材(南通)有限公司を設立しました。中国におけるネオジム磁石事業の原材料調達から製造、販売までの体制を整備し、2018年より量産を開始しました。

### 革新的生産ラインの構築

国内では、熊谷地区(埼玉県)にネオジム磁石とフェライト磁石の革新的生産ラインを新しく導入しました。徹底した自動化とIoTの活用により、品質向上と生産性の最大化を追求しています。

### 事業基盤の強化

原材料から磁石製品に至る一貫生産体制を構築するため、株式会社三徳を2018年4月に子会社化しました。原材料の調

達コスト削減、合金製造/リサイクル集約による生産量拡大、一貫開発体制による製品の高性能化加速など、シナジー効果を最大限発揮させることで、事業基盤の強化を図ります。

### 熊谷地区のマザー工場化

磁性材料研究所と熊谷磁材工場を一体化させ、マザー工場化を推進。顧客ニーズを捉えた技術開発を加速させていきます。

### 革新的生産ラインの構築

#### モノづくり改革の実践: 革新的生産ライン

徹底した自動化とIoTの活用により  
品質向上と生産性の最大化を実現

#### ネオジム磁石

- 重希土類の新拡散プロセスを採用
- 大量生産に特化した生産ライン
- さらなるライン拡張を計画中



ネオジム磁石  
NEOMAX®



2018年度下期量産

#### フェライト磁石

- 小型薄物に対応した生産ライン
- IoT技術による品質・傾向管理
- さらなるライン拡張を計画中



フェライト磁石  
NMF®



2018年4月量産

### 中・長期ビジョン

磁性材料カンパニーは、市場成長の積極的な取り込みによる事業規模拡大によって、2025年度売上収益2,000億円をめざしています。そのためには、2025年度の生産能力を2015年度対比で2.5倍超まで伸長する必要があると認識しています。今後は、生産性向上と生産能力の増強に加え、原材料の内製化と省重希土類技術の進化を加速させ、高性能ネオジム磁石

### 事業基盤の強化

#### 三徳子会社化によるシナジー

調達	原材料調達の集約による調達コスト削減
工程管理	一元管理によるリードタイム短縮で仕掛削減
生産	合金製造/リサイクルの集約による生産量拡大 リサイクル工程強化による処理コスト削減
技術	一貫開発体制による製品の高性能化を加速

#### 原材料プロセスの内製化により事業基盤を強化

を中心に市場を牽引する計画です。また2025年度には、売上構成に占める自動車関連の割合が70%まで伸長し、中国・欧米市場での拡大によって海外比率も55%まで拡大する見込みです。

### 中・長期ビジョン

#### 成長市場でのシェア増大による事業規模拡大

2025年度売上目標: 2,000億円

(2016年度実績: 998億円⇒2018年度計画: 1,150億円)

#### 最高性能のネオジム磁石で市場を牽引

生産性向上・生産能力増強  
(目標: 2015年度対比 2.5倍超)

原材料内製化

省重希土類技術の進化